

研究所図書室だより 2017年11月

発行：浦添市立教育研究所 TEL:098-876-7522 FAX:098-876-7222 MAIL:uraken5@urasoe.ed.jp (図書室)

台風一過・・・さわやかな秋の気配。文化・芸術の秋

11月に入り、日中の暑さが少しやわらぎ、朝夕は涼しくしのぎやすい季節になりました。台風21号、22号は週末の沖縄各地を強風域・暴風域に巻き込み、計画されていた様々な行事や催しなどが中止や延期を余儀なくされました。楽しみにしていた運動会が延期という学校も多くあったようです。運動会や文化祭、合唱コンクール、学習発表会など様々な学校行事もあり多忙な時期ですが、学業をはじめ子どもたちの多彩な能力や成長が見られる実りの秋でもあります。先生方も心と体の健康管理、仕事とプライベートのペース配分に気をつけ、無理せず頑張ってください。

毎年11/1～7は「教育・文化週間」。県内各地では関連行事が催されるほか、各地の文化祭や美術展覧会、各種コンサート、伝統芸能公演等々、多彩な催しが目白押しです。時間をつくって出かけてみてはいかがでしょうか。



今月のおすすめ本

『学級経営の教科書』

白松 賢 著 (東洋館出版社)

イメージや経験談からではなく、理論的に学ばまたく新しい学級経営のための「教科書」！ 小・中・高を貫く学級経営の充実の視点

第1部 学級経営の三領域(学級経営の基礎と三領域) 第2部 学級活動を通じた学級経営の充実

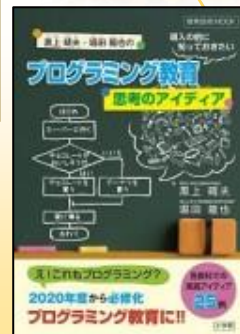
(東洋館出版社 本書紹介文より)

『黒上晴夫・堀田龍也のプログラミング教育導入の前に知っておきたい思考のアイデア』

黒上 晴夫・堀田 龍也 著 (小学館)

新学習指導要領で注目される、小学校での2020年からのプログラミング教育の導入。

その第一人者である両氏により、現場での各教科で考えられる「プログラミング的思考」のアイデアを25事例で紹介する。(小学館 本書紹介文より)



月刊誌(11月号)ピックアップ

定期購読雑誌3タイトルの特集記事についてご紹介します。
※最新号以外のバックナンバーは貸出ししています。どうぞご利用下さい。



『総合教育技術』 (小学館)

総力大特集：どう進める？新学習指導要領「教科横断的な学び」と「カリキュラム・マネジメント」
※カリキュラム・マネジメントの「理念」と「実践」方法、及び実践レポート
特集2：ここがポイント！「特別の教科道徳」の「評価」



『授業力&学級経営力』 (明治図書)

特集：教師のための「時間に追われない」仕事術
一仕事が速い先生はここが違う！スーパー教師5人の時短ポイント
＜特別寄稿＞学校の職員室に「働き方改革」を！一労務管理なき長時間労働を見える化する



『初等教育資料』 (東洋館出版社)

特集1：主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
特集2：〔外国語活動・外国語〕リレーこれからの小学校における外国語教育の在り方について考える

新着図書

たくさんの新刊書が入りました。話題の新刊本をご紹介します。お問い合わせは図書室へ。



- 『「資質・能力」を育成する道徳科授業モデル(小学校新学習指導要領のカリキュラム・マネジメント)』 加藤 宣行 著 (学事出版)
- 『道徳教育を学ぶための重要項目100』 貝塚 茂樹 著 (教育出版)
- 『スクラッチ2.0 アイデアブッカーゼロから学ぶスクラッチプログラミング ゲームで遊ぶな、ゲームを作ろう!』 石原 正雄 著 (カットシステム)

- 『スマホ時代の親たちへ「わからない」では守れない!』 藤川 大祐 著 (大空出版)
- 『高校生が教える先生・保護者のためのLINE教室』 旭 LINE 同盟&佐藤 功 著 (学事出版)
- 『現役世代に伝え残したいシリーズ 現場から見た学びの変遷 体験的に読み解く中学校学習指導要領史』 小松 光太郎 著 (日本教育新聞社)